

ダンプ採取機能

Linux

メモリダンプ採取(関数)
ihk_makedumpfile

メモリダンプ採取(コマンド)
ihkosctl(dump)

IHK-Master

(1) ダンプレベルの設定

(2) McKernelへNMI指示

(5) ダンプ対象のメモリ領域数の
取得

(6) ダンプ対象のメモリ領域
の取得

(7) 物理メモリの読み出し

(8) ダンプファイル出力処理

物理メモリ
領域

McKernel

NMI指示処理

(3) レジスタ情報を退避し、コアをhlt命令で停止

(4) (McKernel のCPU No.0のコアのみ)

ダンプ対象となる物理アドレス範囲列を記録

McKernelが停止

共有メモリ領域
・ダンプレベル情報
・ダンプ対象物理アドレス範囲情報と完了フラグ
(ihk_os_mem_query_page_map構造体)

凡例

→ 処理の流れ

---> データアクセス

ダンプ解析機能

ダンプファイル

・McKernelの内容
・eclairの形式

McKernelイメージ

Linux

・eclairでの解析